



灰の水曜日が終わり、四旬節が始まる頃、皆さんはこの四旬節をどう過ごすか、お考えになっていますか。

実際に40日が過ぎて復活祭を迎える時、「今年は計画通りの四旬節を過ごすことができた」と思う方は何人いるでしょう。ご自分の過去の四旬節を思い出して、計画通りに過ごせた年は何回あったでしょう。（お恥ずかしいことに、私は計画通りに過ごせたことは一度もありません）

でも心配することはありません。神様は完璧な行いを望んでおられるわけではないし、欠点だらけの不完全な弱い人間を丸ごと愛してくださっています。

それでも、もう自分はだめだ、とあきらめず、今年も心を新たに、神様に目を向けて悔い改め、祈り、節制、奉仕を心がけ、良い四旬節を過ごしたいものですね。

+++++

四旬節に勧められている断食（fast）には大斎と小斎がありますが、実際に食事を慎ましくするだけでなく、日頃の思いや行いを慎むことも一種の断食だと前教皇フランシスコは教えています。あなたはこの四旬節に何を「慎み」ますか？

この四旬節に
教皇フランシスコの言葉

傷つける言葉を控え、優しい言葉をかけましょう
悲しみから離れ、感謝に満たされましょう
怒りを断ち、忍耐しましょう
悲観的にならず、希望を持ちましょう
心配せず、神を信頼しましょう
不平を言わず、簡素を心がけましょう
プレッシャーから解放されて、祈りに専念しましょう
苦しみから離れ、喜びで心を満たしましょう
利己主義から離れ、他者に思いやりを持ちましょう
恨む心を手放し、和解しましょう
言葉を断ち、沈黙しましょう
そうすれば聴くことができます

+++++

<四旬節～復活祭の予定>

- 2月22日（日） 11：00～主日のミサ中で灰の式
- 3月29日（日） 枝の主日 11：00～
- 4月 1日（水） 聖香油ミサ 13：00～（浦和教会）
- 4月 2日（木） 主の晩餐ミサ 19：00～
- 4月 3日（金） 主の受難の祭儀 19：00～
- 4月 4日（土） 復活徹夜祭（洗礼式） 18：30～
- 4月 5日（日） 復活の主日ミサ 11：00～

内容【四旬節～復活祭の予定】

【信徒委員会】【総務部】【典礼部】【成人養成部】【デコレーション部】

【その他】 毎日のミサ購読【浅川さんの歌のお披露目】【北村さんの銅版画】

【「The Chosen」をご存じですか】【講話&mini 黙想会】【聖フランシスコ年の祈り】

+++++

＜信徒委員会・各部からのお知らせ＞

+++++

＜総務部より＞

以前にもお知らせしましたが、聖堂にロビーの椅子を持ち込んで、壁際に座っている方がいます。できるだけ備え付けの椅子に座って、ミサに与るようにしてください。早く来た方は前の方から詰めてお座りください。やむを得ない事情で椅子を持ち込んだ方は必ず元に戻してください。ご協力をお願いします。

＜典礼部より＞

本年は「聖フランシスコ没後 800 年」にあたり、教皇レオ 14 世によって「聖フランシスコ年」（2026/1/10～2027/1/10）が公布されました。2 月 22 日より、毎月第二、四日曜日のミサの中で「フランシスコ年の祈り」（別紙）を一緒に唱えることになりました。プロジェクターで投影しますが、こちらにも掲載しますので、ご自宅でもお祈りください。

＜成人養成部より＞

・3 月 1 日（日）ミサ前 10:00～ゆるしの秘跡の勉強会を行います。どなたでも参加できます。

＜デコレーション部より＞

「四旬節祈りの鎖」を今年も受付カウンターに置きました。お持ちになって、お祈りの助けにしてください。繫げたものを復活徹夜祭にお持ちください。ロビーに飾ります。繫げ方のバリエーションを成人養成部のインフォメーションボードに貼りますので、余裕のある方はやってみてください。

＜毎日のミサの年間購読について＞

2026 年度の共同購入の申し込みを 2 月から、受付いたします。2026 年 5 月から 2027 年 4 月の 1 年間の購読で、5200 円前後になります。希望者数により金額が、決まります。

共同購入をすることで、カトリック出版部より、大宮教会への特典として、神父様の購読分、小聖堂設置分の補填が、増えますので、どうぞ、ご検討ください。

不明な点はお問い合わせください。

「毎日のミサ」購読係

須田

+++++

＜浅川さんの歌のお披露目＞

2 月 8 日のミサ前に浅川義弘さんのミニコンサートがありました。当日は雪のため、観客は少なめでしたが、永見典子さんのオルガンと浅川さんの力強い歌声が聖堂に響き、良い時間を過ごすことができました。



+++++

＜北村さんの銅版画＞

北村さんの銅版画の頒布は 1 月末に終了しました。17 点の作品のうち 15 点を引き取っていただき、2 点は教会でいただきました。

ご協力ありがとうございました。

+++++

「The Chosen」をご存じですか？

The Chosen を日本語に訳すと「選ばれし者」という意味で、イエスとその弟子達のストーリーを描いたアメリカのテレビドラマの超大作で、無料で視聴することができます。

これまで 60 言語以上に翻訳され、世界中でおよそ 3 億回以上視聴されたといわれています。日本語吹き替えでも、英語と日本語字幕でも楽しむことが可能です。中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、タガログ語にも対応しています！

現在、シーズン 5（受難）まで完成していて、全体ではシーズン 6（十字架）、シーズン 7（復活）まで制作が予定されています。各シーズン 8 本ずつ、それぞれが 45 分～80 分程度の番組で、とても見ごたえのある作品です。物語の内容は、聖書を大きく逸脱することはありませんが、登場人物たちの人間性とそのドラマを、想像力を駆使して描いた創作部分もかなりありますので、その点にご留意ください。

リンクはこちらです。

<https://watch.thechosen.tv/page/seasons%201-3>



PC でも、スマホでも、タブレットでも無料で視聴が可能です。視聴するためのセッティング等でお困りの方は成人養成部（河本）までお問い合わせください。

+++++

< 成人養成部からのお知らせ >

成人養成部では 2026 年 2 月 22 日、四旬節第一主日のミサ後に片山はるひ先生をお招きしての講話 & mini 黙想会をパウロ聖堂で開催します。

今回のテーマは「死：『父の家』への門」

と題して、キリスト者として「生きる」ことについて一緒に考えてみます。

東ブロックの教会、並びに近隣教会にもアピールをお願いし、多くの方々に参加していただきたいと思っています。

片山先生は上智大学神学部で教鞭を取っておられ、イグナチオ教会でのフォローアップ講座をはじめ、日本各地から数多く講話を依頼され、YouTube でも活躍されておられます。片山先生の魅力は、私達が疑問に感じる難解な聖書箇所を、私達と同じ目線で疑問を投げられつつも、豊富な知識と豊かな感受性をもって、神学者の目線ではなく文学者の目線で、どんどん深堀を進めていってくださる軽快なトークにあります。

是非、ご参加ください。

プロフィール

片山はるひ 1959 年東京都生まれ。上智大学フランス文学科卒業、同大学院博士課程修了。フランス・プロヴァンス大学にて文学博士号を取得。上智大学文学部教授を経て、上智大学神学部教授(専攻：キリスト教文学、キリスト教の霊性)。ノートルダム・ド・ヴィ会員。

+++++

四旬節 講話&ミニ黙想会

上智大学神学部教授
ノートルダム・ド・ヴィ会員
片山はるひ

～ 死：「父の家」への門 ～

キリスト者として「生きる」とは？
愛することの「意味」とは？
罪とは？ 救いとは？
ご一緒に考えてみませんか？

2026 年 2 月 22 日 午後 1 時～午後 4 時
講話 Part1、黙想、質疑応答 講話 Part2、黙想、質疑応答
於 カトリック大宮教会 パウロ聖堂
当日のミサは11AMから行われます。

カトリック大宮教会 HP

せい ねん いの
聖フランシスコ年の祈り



わたしたちの兄弟である聖フランシスコ。
あなたは800年前に平和の人として、姉妹である死に会いに行きました。
主のみ前でわたしたちのために執り成してください。

あなたはサン・ダミアーノの十字架のキリストのうちにまことの平和を見いだしました。
十字架のキリストのうちに、すべての壁を打ち壊す、和解の源泉を求めることを教えてください。

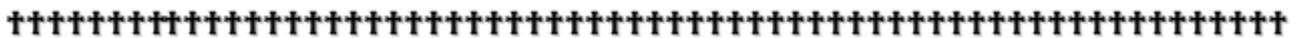
あなたは武器を持たずに、戦争と無理解の境界を通りました。
世が国境を築くところに橋を架ける勇気をわたしたちに与えてください。

紛争と分裂に苦しむこの時代に平和を実現する者となることができるように執り成してください。

わたしたちがキリストからもたらされる、武器のない、武器を取り除く平和の証人となれますように。

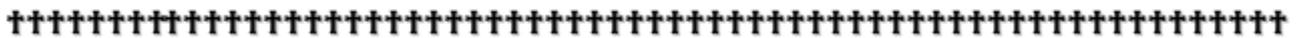
アーメン。

©宗教法人カトリック中央協議会



† サモア～主に呼ばれて (47) †

「サモア～主に呼ばれて」はお休みします



「[新シリーズ](#) 教会の「おいしい」」でああなたの「おいしい」を紹介してください。写真、レシピがなくても構いません。復活祭のパーティーでこんなものを食べた、とかエピソードのみでもOKです。書くのが困難な方は聞き書きをしますので、お気軽にお声をかけてください。お待ちしております。広報部まで

🍀 おおみや教会通信はカトリック大宮教会のHP (<https://catholic-omiya.org>) でご覧になれます。

* ご意見や投稿(本などの感想、特集してほしいことなど)を募集しています。

FAX か郵送で受け付けています

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2丁目350 FAX 048-641-2724

カトリック大宮教会 広報部宛

* おおみや教会通信 4月号は4/2発行予定、原稿締め切り3/22 **3月号はお休みです**

